

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 10月

福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部 栗田 宜明

■ 研究課題名

在宅医療におけるかかりつけ医の質とアドバンス・ケア・プランニングおよび患者の選好との関係に関する既存データを用いた研究

■ 研究期間

2023年10月 ～ 2025年3月

■ 研究の目的・意義

主治医のかかりつけ医機能を評価したり、その影響を分析することは重要と考えられています。また、意思疎通が難しくなった時に備えて今後の治療方針について前もって話し合っておくこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。しかし、在宅医療においては、これらの研究が十分にはなされていません。

この研究では、在宅医療を継続的に受けている患者において、主治医のかかりつけ医機能によって、今後の治療方針についての話し合いに違いが出るかどうか、患者が望む治療が異なるかどうかを解析します。先行する ZEVIUS 研究（一般 30254「在宅医療におけるサルコペニア重症度、ホープ、QOL の横断調査」）で既に収集済みのデータを用いて、上記の課題について明らかにすることで、今後の在宅医療の質の向上に役立てます。

■ 研究対象となる方

ZEVIUS 研究（一般 30254「在宅医療におけるサルコペニア重症度、ホープ、QOL の横断調査」）に書面での同意をもって参加され、分析対象となった 202 名のデータを使用します。

当研究は、研究責任者が本学（附属病院臨床研究教育推進部）において保存している ZEVIUS 研究のデータに対しての分析研究です。新規に研究対象として追加される方はいません。また、新規にデータを取得することはありません。

参考）先行する ZEVIUS 研究の対象施設は、東京、長崎、奈良の計 29 在宅医療機関でした。現

在本学内に保管されているデータだけを使用します。

■ 研究の方法

本研究では、新たにデータを収集することはありません。

先行する ZEVIUOUS 研究で既に収集済みのデータ（年齢、性別、病名、患者および主治医からのアンケート回答内容など）を用いて統計学的手法を用いて解析します。氏名等の個人を識別できる情報が削除され、研究 ID に置き換えられたデータを使用します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2023年11月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部であり、研究責任者は 栗田 宜明です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下 誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部、大学院医学研究科 臨床疫学分野で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究では、他の機関へデータ提供することはありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

なお、本研究においては氏名等の個人を識別できる情報が削除され、研究 ID に置き換えられたデータを使用するため、拒否の申し出には対応できませんのでご了承ください。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 臨床研究教育推進部 栗田 宜明

電話：024-547-1471